

「まちづくりファンド」は、高知市に住むあなたのまちづくり活動を応援します

公益信託高知市まちづくりファンドニュース



# まちファン

43号

2024年10月31日

2024年度公開審査会・2023年度最終発表会



2023年度最終発表会[7/20]と2024年度公開審査会[7/21]が高知市たかじょう庁舎で開催されました。公開の場において、自分達の活動内容を直接伝えられるのがまちづくりファンドの特徴です。ここでつながった団体同士のコラボにより新たな活動も生み出されるようになりました。

卒業します

## アート×イートで!未来子育て環境を整えよう

FFC高知(フーズフォーチルドレン高知)

[2021、2022、2023年度に助成]

高知市まちづくりファンド 3年間の活動を振り返り、スタート時からのご支援に深く感謝申し上げます。初年度はコロナ禍でオンライン併用のイベントを実施し、親子向け自然栽培ワークショップに注力しました。2年目、3年目と多様なイベントを展開し、延べ500人を超える参加者とのつながりを構築できました。アートとイート関連の活動は今後も継続して続けていきます。ありがとうございました。(代表 土居桃子)

すばらしい活動です



これからも頑張ってください



Fまちづくりたまごコース

上限  
3万円

2024年12/20まで応募受付中!

助成決定!

### 高齢者の方を対象に 自立して健康寿命を保つ

F1 KOCHIうしおえライフウォーク

1日でも長く健康寿命を保ち、自立した生活を送る事を目的に仲間が集まりました。毎月2回、会話をしながら歩く事で脳トレと足腰の強化につなげます。

また、講師を招き、健康維持のための勉強会も行っています。メンバー随時募集中!



◀健康意識の高いメンバーです

助成決定!

### F2 絵本を媒体にした子ども達と 高齢者との交流

おうち  
絵本を楽しむ棟の会

子どもと高齢者がお互いに絵本を読み合いながら交流できる場づくりを行っていきます。地域のつながりが希薄化している町内において、日常的な関わりやふれあいの機会を持つことで、人々が心身共に元気で過ごせるまちを目指して取り組んでいきたいです。



●応募状況

	[A]学生まちづくり	[B]ふくしまちづくり	[C]まちづくりはじめての一步	[D]まちづくり一歩前へ	[E]まちづくり拠点整備
応募事業数	1事業	応募なし	7事業	10事業	応募なし
採択事業数	1事業	応募なし	5事業	8事業	応募なし

●審査結果

[A]学生まちづくりコース(助成先1団体) 書類審査

NO.	グループ名	申請額(万円)
1	土佐の医療福祉に貢献し隊	2.8
		助成額(万円)
		2.8
		助成額合計(万円)
		2.8

2024(令和6)年度  
助成額総合計 2,928,000円

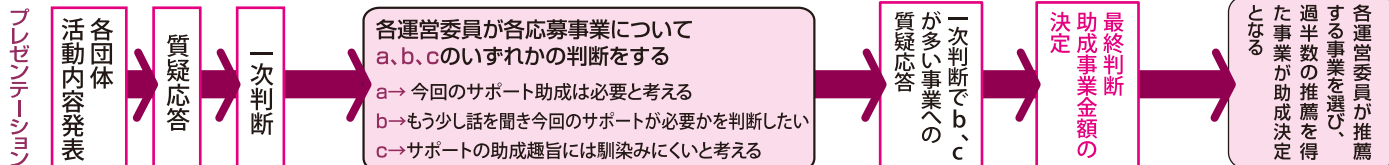
[C]まちづくりはじめての一步コース(助成先5団体) 書類審査

NO.	グループ名	申請額(万円)	助成額(万円)	助成額合計(万円)
1	KIDSZOU(キッズぞう)	10	10	50
2	まちの絆リノベ委員会	10	*	
3	カレッタ	10	10	
4	こうち減災女子部	10	10	
5	菜園場市民の会	10	10	
6	NPOてとて	10	10	*
7	Happy trash	10		

[D]まちづくり一歩前へコース(助成先8団体) 公開審査

NO.	グループ名	一次判断			最終判断			助成額合計(万円)
		活動企画内容を支持し、今回のサポート助成が必要だと考える	活動内容についてもう少し話を聞き、今回のサポート助成が必要か判断したい	社会的に意義がある活動だがサポートの助成趣旨には馴染みにくいと考える	今回の助成対象として推薦する	申請額(万円)	助成額(万円)	
1	パーカッションバンド「エスペランサ」	■(1)	■■■■■■(6)	■(1)	●●(2)	30	*	240
2	仁ノ八幡宮保存会	■■■■■■(6)	■■■(2)		●●●●●(6)	30	30	
3	はなまるキッズこうち	■■■■■■■■(8)			●●●●●●●(8)	30	30	
4	Différent(ディフェラント)	■■■■■(4)	■■■■■(4)		●●●●●●●(8)	30	30	
5	市民防災クッキングサークル「らっこ」	■■■■■■■■(8)			●●●●●●●(8)	30	30	
6	CICABK	■■■■■(5)	■■■(3)		●●●●●(5)	30	30	
7	もうひとつの大きな家族	■■■■■■■■(7)	■(1)		●●●●●●●(7)	30	30	
8	高知プリマ会	■(1)	■■■■■■(6)	■(1)	●●(2)	30	*	
9	ふらっと浦戸	■■■■■(5)	■■■(3)		●●●●●(5)	30	30	
10	エンドオブライフ・ケア高知		■■■■■■■■(7)	■(1)	●●●●●(5)	30	30	

[Dコース]



👤 A 学生まちづくりコース 上限 5万円

A1 街のバリアを知ろう、なくそう、考えよう  
土佐の医療福祉に貢献し隊



通所リハビリテーション等でのボランティア活動を通して、障がいを持つ方は、段差など街の構造が原因で思うように外出できない人が多く存在していることを知りました。この事業では、当事者に聞き取りを行い、街の構造にどのような問題点や制約があるかを調査します。ゆくゆくは、当事者の声を市民に届けるための座談会の開催等も行っていきたいです。

C3 児童と保護者、学校、地域住民によるアカウミガメの飼育カレッタ



(高知市立春野西小学校保護者及び地域住民の有志)

小学校でのウミガメ飼育を通して児童に生命の尊さと環境意識、郷土愛を涵養していく事などが目的です。飼育希望の児童を募って事業を行うことにより、事業メンバーとの交流や、児童の思考力・判断力と自主性の向上を目指します。今年は専門家による勉強会も開催予定で、学校の負担も軽減しながら目的達成を目指します。

👤 C まちづくりはじめての一步コース 上限 10万円

C1 学んで交流する0歳～1歳児親子向けイベント  
KIDSZOU(キッズぞう)



保護者が学びながら気軽に交流できる機会の提供や、未就学児の保護者の「孤」育で支援として、0～1歳児の保護者の疑問を専門家に答えてもらうイベントを企画します。広報チラシやフォームで、イベント内容の要望なども募集していく予定です。今年度は0歳、来年度は1～2歳など継続的に実施する予定で、保護者を長く支援していきます。

C4 あなたもできる防災・減災  
こうち減災女子部



女性や子どもたちが関心を寄せやすい、日常の延長線にある防災学習の機会の提供や、講座で用いるパンフレットを作成して活動時に配布します。子育てサークルや幼稚園でも講演予定で、命を守るための知識を伝えていきたいと考えています。女性を始めとした多様な人の声が反映された防災力を高め、防災を軸としたまちづくりを推進します。

**C5** 菜園場商店街を市民の力で盛り上げる  
『菜園場LIKEプロジェクト』  
菜園場市民の会



よさこい祭りの際に『菜園場LIKE』と書かれたうちわを作り、演舞場に訪れたお客さんに配ります。コロナ以前にも行われていたプロジェクトで、観客のお客さんと一緒になって盛り上がっていた取り組みを復活させます。うちわの裏面には商店街のお店の名前や特徴を記載し、よさこい祭り後にも商店街に来てもらうことを目指します。

**D5** 災害時でもあったかいご飯が食べられる  
市民防災クッキングサークル「らっこ」



私たちは、災害時に避難場所の限られた設備を使って、避難者が協力して温かい食事を作り、笑顔を取り戻すことを目的に発足しました。現在は、バッククッキングの実演と試食会を実施しています。今後は、現在の活動を継続しながら防災サークル同士が協力し、災害時の食事という重要な問題についてより多くの人に伝えていきたいと考えています。

**C6** 子供の居場所づくり  
NPOてとて



孤立のない居場所づくりを目指して、子どもや保護者、地域の高齢者が交流でき、気軽に足を運べる場所づくりを計画しています。年齢・学校を超えた交流の場、孤独感を感じることはない居場所をつくることで、地域の輪を広げていきたいです。また、今後は、子ども食堂を開設して子ども・保護者への食のサポートもしていきたいと考えています。

**D6** 「カポエイラ」で人づくり、まちづくり  
CICABK (高知アフロブラジル文化コミュニティ)



今年度は、昨年度に引き続き定期練習と楽器制作会を実施するほか、イベントと交流会を新たに加え、これらを柱として活動していきます。公民館という場所柄もあって、カポエイラ教室は「地域の居場所」となる可能性を大いに秘めています。参加者が増え、教室がうまく回り始めると、地域活性化にもきつとつながると信じています。

**Dまちづくり一歩前へコース** 上限 30万円

**D1** 種崎地区を元気にしたい！  
パーカッションバンド「エスペランサ」



千松公園を盛り上げるために、高知県内外の音楽家を招きコンサートを開催しています。よりコンサートを盛り上げるために、今年からは出店を募り、飲食店や雑貨店など、地域の人々により楽しんでもらいたいと考えています。キャンプ客も多い公園なので、より一層賑わうと思います。将来的には飛び込み出演なども実施していきたいです。

**D7** 世代間交流のできる居場所づくり  
一般社団法人地域学校協働・家庭教育支援・  
世代間交流センター もうひとつの大きな家族



子ども食堂・地域サロン「ほっと笑」「ほっとぶれいす」「ほっと笑ファーム」を拠点に、「みんながハッピーで笑顔があふれるまち」を目指して居場所づくりを行っています。また、助成事業を通して出来たネットワークを活かして、学生や企業等とそれぞれの強みを活かした企画運営を行い、現場での福祉体験をキャリア教育の一環にしていきたいです。

**D2** 仁ノ八幡宮の祭りを盛り上げ、  
町を元気にしよう！  
仁ノ八幡宮保存会



神社のお祭りを地域活性化ツールのひとつと捉えて、夏・秋・春にイベントを開催します。集落活動センターとも協力しながら活動を行って、地域活性化への相乗効果を感じています。秋祭りでは昨年行えなかった短歌教室やビッグバンド演奏を、春祭りでは琴の演奏などを企画しています。絵馬イラストや短歌も募り、コンテストも行う予定です。

**D8** 地域で楽しむ大人バレエ  
高知プリマエ



春野町平和公民館で週に1回、大人バレエの運動を実施し、日頃から心と体を整えることを習慣化していきたいです。大人バレエを無理のない形で仲間と楽しむことにより、参加される方々が、自己肯定感や達成感を持って頂ければ嬉しい限りです。また、この活動が地域の方の居場所となり、より良い生活へのきっかけづくりとなることを願っています。

**D3** 重度障がい児(者)やご家族の為に  
スポ・レク活動教室の充実  
はなまるキッズこうち



私達は、重度・重複障がい児やご家族が学校や施設外に地域のなかで安心して過ごせる居場所となることを目指し活動しています。今回の事業では熱気球体験を通じて大人も子どもと一緒に楽しめる非日常の空間をつくることで、新しい刺激や感覚を楽しんでもらい、本来備わっている無限の可能性を引き出したと考えています。

**D9** うらど「風と音文化祭」  
ふらっと浦戸



浦戸にぎわいと交流拠点（東南浦公民館）を会場に、うらど風と音文化祭（仮称）を開催します。子どもたちの夢と希望である浦戸小学校を10年後も残すために、うらどの風と音の魅力を発信し続けることがテーマです。住民自らがつくりあげた文化祭を多くの人に知ってもらうことにより、過疎地の未来への希望を感じてもらえたらと思っています。

**D4** 地域とのつながり×防災  
Différent



「地域とつながり×防災」をテーマに2021年4月に団体を立ち上げ、様々な防災活動を行っています。同年代の中高生が南海トラフ地震に興味・関心をもつこと、被災時に自発的な行動ができるようにすることを目標に活動しています。今後の活動として、高知国際中学・高校での学校イベントやバッククッキングイベントを計画しています。

**D10** ～福祉・教育・文化の融合～  
「歌と映像と語りで伝える命の意味を」  
エンドオブライフ・ケア高知



「独りぼっち」で過ごす高齢者が多い高知県にあつては、日頃から地域の中に人と過ごせる居場所を作り、誘い合える環境が必要だと考えています。本事業では、コンサートや映画を通じて五感を刺激しながらともに楽しみ、感じ、学ぶことにより自然にお互いが支え合うコミュニティ形成の一助となることを目指しています。

2023年度

# 助成団体 最終発表会

生命の尊さを学ぶ  
ことが出来ました

F2



C1

カポエイラと異文化を総合的に学ぶ場として



F5

バックッキングの実践や試食会を行っていきま



B1

おもちゃや遊びを通した子育て支援



D4

豊かな体験の提供とコミュニティの強化

C4

沖ウルメの魅力に気付き、魅力を訴求する



F4

ひとりひとりの「いのち」は尊重されるもの

F3

地域への関心を持ってもらうことが出来ました



C2

柔軟で健康的な身体をつくることを目指して

パレエを通して地域の居場所のひとつを作る

D5



地域に根差した笑顔と会話があふれる場所に



E1

幅広く交流の輪を広げていきたい



D1

地域の活性化につなげることができた

D3



C3

世代を越えたコミュニケーションの拠点



**B** ふくしまちづくりコース

上限  
10万円

## B1 おもちゃの広場(おもちゃと遊びの交流サロン)

### こうちあそびマルシェ

おもちゃや遊びを通した子育て支援を行い、子どもと親のコミュニケーションの促進や、子どもの感性・想像力を育むことを目的に活動しています。日曜日には家族みんなで参加という場面も多く見られ、赤ちゃんを連れた人が安心して遊べる場所となりました。今後も地域の福祉活動として、ボランティアと共に活動を続けていきたいと思っています。



**C** まちづくりはじめての一步コース

上限  
10万円

## C1 「カポエイラ」で人づくり、まちづくり

### CICABK(高知アフロブラジル文化コミュニティ)

取り組みを続けていくなかで、近所の方々が声をかけてくれるようになり、カポエイラおよび活動に対する認知度が上がったと感じます。参加者が増えることにより、コミュニティセンターが地域の居場所となるのが理想の形です。今後も当事業を単なるスポーツ教室に留めず、カポエイラの持つあらゆる側面と異文化を総合的に学ぶ場としていきたいです。

## C2 身体と心の可動域の向上 体の内面から緊張や疲れを取り除こう

### リラクスの集い

育児や介護・仕事に忙しい女性など、日々強いストレスによって疲れている心身の緊張を緩和し、柔軟で健康的な身体をつくることを目指して活動してきました。参加者からは、「身体が軽くなりぐっすりと眠ることができるようになった」と好評を得られました。これからもレッスン料の一部を寄付金とするなど地域に貢献できる活動を続けていきたいです。

## C3 自分の畑で野菜作り(Let's Vegetable)

### 高見山農園

高見地区で身近に利用できる農園として、少しずつ参加者が増え世代を越えたコミュニケーションの拠点となりつつあります。広々とした解放感のある畑での作業は、みんなの笑顔があふれ、「土に触れてストレスが減少した」という声もいただきました。これからも地域の集いの場として、多くの方々に農園を活用してもらいたいと思っています。

## C4 食で人と地域をつなぐ(食で地域活性化)

### ちいきめしプロジェクトinみませ実行委員会

みませ特産の沖ウルメを用いたレシピを地域の人たちに考案してもらい、実際に調理・試食を行いました。様々な料理に活かせる沖ウルメの魅力に気付き、食材としての魅力を訴求することも、食による地域おこしにつながるのではないかと考えています。今後は開発したものを地域に落とし込む方法も考えていきたいと思っています。



D2

地域の賑わいの広がりを感じます

**D まちづくり一歩前へコース** 上限  
30万円

**D1 種崎地区を元気にしたい!**

**パーカッションバンド「エスペランサ」**

東京や高知県内から音楽家を招き、昨年9月に三里文化会館でコンサートを開催することができました。150人ほどの参加があり、コロナ禍で外出できなかった方々にも、気兼ねなく親睦を深めてもらえました。三里文化会館の方からも応援の声をいただき、地域の活性化につなげることができたのではと思います。

**D2 仁ノ八幡宮の祭りを盛り上げ町を元気にしよう**

**仁ノ八幡宮保存会**

夏祭りや秋祭りは雨天を避けるため演目を変更し、春祭りも雨天でしたが万葉梅見会を行いました。臨機応変を強いられた一年でしたが、集落活動センターと協力し、地区内外で地域の賑わいの広がりを感じます。地区民が関心と協力の目を向けてくれるようにもなりました。今後も地区内外の各団体と協力し、活動を企画していきます。

**D3 世代間交流のできる居場所づくり**

**一般社団法人地域学校協働・家庭教育支援・世代間交流センター もう一つの大きな家族**

今年の子育て世帯中心の親子体験イベントや、世代間交流を促進するためのスタッフ勉強会などを開催しました。まちづくりファンドでできたネットワークを活かしたイベントや校外活動などを企画していき、地域に根差した笑顔と会話があふれる世代間交流の出来る居場所づくりの定着を目指して、引き続き活動を行なっています。

**D4 アート×イトで! 未来子育て環境を整えよう**

**FFC高知(フーズフォーチルドレン高知)**

「食と遊びでみんな笑顔の高知市にする」という目的を掲げ、講習会・ワークショップ・食の安全性を周知するためのフォーラムなどを開催しました。春野地域の他団体とも連携し、地域を盛り上げていけるようになりました。今後は自然農やアートなどをテーマに親子イベントを開催し、豊かな体験の提供とコミュニティの強化を目指します。

**D5 地域で楽しむ大人バレエ**

**高知プリマ会**

バレエを通じて地域の居場所のひとつを作るのを目的として、週1回の「バレエ運動」、また「サークルの集い」を開催しました。バレエ運動を通して体形をキープできている参加者や、集いではコロナ明けの嬉しい再会もありました。今後はバレエ運動の無料化やレッスンの充実を目指し、地域の人々のつながりを強めていきたいです。

**意見交流会の様子**

▼情報交換の場にもなっています



▲付せんを元に委員が質問していきます



**E まちづくり拠点整備コース** 上限  
100万円

**E1 浦戸地区にぎわいづくり拠点整備事業**

**浦戸まちづくり連携協議会**

浦戸地区の交流の拠点として、公民館のトイレ改修を行いました。改修された公民館では、ピザ教室、住民交流会、防災イベントなど、のべ25回使用されました。事業を進める中で他団体とのつながりが広がり、拠点の認知度も向上しました。今後はにぎわいと交流の活動を独立した団体で行い、幅広く交流の輪を広げていきたいと思っています。

**F まちづくりたまごコース** 上限  
3万円

**F2 児童と保護者、地域住民によるアカウミガメの飼育**

**カレッタ(高知市春野西小学校保護者及び地域住民の有志)**

アカウミガメの飼育を通して学年を超えた関心が高まり、生命の尊さを学ぶことが出来ました。また、この活動を行うことで家庭や地域で児童を中心とした話題共有が出来るようになりました。今後も、児童の人的な成長の一助となる取り組みとして、また春野町全体の地域力を高めることを目的として継続していきたいと考えています。

**F3 西畑いちにちカフェ ~お菓子を囲って世代間交流しませんか?~**

**yummy sweets**

春野町西畑地区の民家で、幅広い世代の交流を目的にしたカフェを開催しました。当日は、伝統芸術である太刀踊りや西畑人形芝居など地区を題材にしたクイズ大会を行い、参加者に地域への関心を持ってもらうことが出来ました。今後も地域の方々の想いを理解し、関係性を大切にしながら活動を続けていきたいです。

**F4 助産師と一緒に親子で学ぶ性教育講座**

**いのちのおはなしキャラバン隊!「土佐姉妹」**

この活動により「いのち」を身近に感じ、「いのち」が自分だけのものではないこと、ひとりひとりの「いのち」は尊重されるものであることを知る機会になったのではないかと思います。子ども達には住んでいる地域に関係なく、自分の「いのち」を考え、学ぶ機会が公平であることを願い、県内をキャラバンして行きたい思いが更に強まりました。

**F5 災害時でもあったかいご飯が食べられる**

**市民防災クッキングサークル「らっこ」**

らっこは、災害にあったときみんなが協力して巣(ダム)を守るそうです。私たちも、災害が起きた時には、協力して笑顔を守ることが出来れば素晴らしいことだと思いませんか。避難所の狭い共同生活の中でもあったかい食事を摂ることで少しでも気持ちがあらげられるように、今後も各地を回ってバッククッキングの実演や試食会を行ってきたいです。

# 増田ノオト











## 最終発表会・公開審査会を終えて — 委員長のつぶやき

「まちづくり」は、人それぞれに考え方が異なりますが、共通して重要なのは、地域をどれだけ巻き込み、どれだけ根付かせることができるかという点です。それを実現するためには、将来を見据えたビジョンが欠かせません。短期的な成果だけでなく、長期的な結果を追求するためには、行政・企業・住民・NPOなど、各組織や個人の能力を共有し、ネットワークを築くことが大切です。地域の魅力を発信する手段として、さまざまな活動がありますが、多くの人々や団体と協力しながら「共創社会」を目指すことが、これからのまちづくりにには欠かせません。

また、継続的な活動を支えるためには、人材育成が極めて重要です。地域の魅力や可能性を広く伝え、理解者を増やす仕組みを構築することで、高知市全体の活性化にもつながると思います。助成を受けた団体は、助成期間中に、地域が抱える課題を明確にし、それにどう対応するか、自分たちの活動が社会にどう貢献するかを深く考え、その成果を最大限に活かしてほしいと考えています。

### 運営委員のコメント

<p>●運営委員長 <b>増田 和剛</b> 高知中・高等学校</p>  <p>まちづくりの原点は、住民の意見やニーズを尊重し、地域の成り立ちや文化を大切にすることです。そして、各々の取り組みを通じて住みよい共創社会を作り出すことにより、持続可能で発展的な地域づくりを目指すことの大切さを感じました。</p>	<p>●副運営委員長 <b>堀 洋子</b> 公益社団法人高知県建築士会</p>  <p>書類審査で決まる「学生まちづくりコース」「まちづくりはじめの一步コース」の応募が8件あり、6件が採択されました。取り組みは多様ですが、「まちづくり」の思いは熱いです。事務局では「まちづくり」としてのアドバイスをし、活動グループの良き伴走者としてありたいと思っています。一步踏み出す事にトライしてください。</p>	<p>●運営委員 <b>尾田 妃菜</b> 高知工科大学 経済マネジメント学群</p>  <p>私自身初めての発表会・審査会を終えて、素敵な活動内容を直接お聞きすることができ、書面だけでは分からなかった強い熱意を感じることができました。今回お会いすることができた皆様の今後の活動を応援しております。</p>	<p>●運営委員 <b>四宮 成晴</b> 四宮計画事務所</p>  <p>申請団体の熱く真摯ある姿勢に心を打たれる中、まちづくりファンドの主旨に依拠し照らし合わせる中、我が襟を正す緊張感を強いられる審査会でした。</p>
<p>●運営委員 <b>田辺 葵</b> 高知工科大学 経済マネジメント学群</p>  <p>初めての審査でしたが、各団体の地域課題解決への姿勢や熱意に感銘を受けました。発表後に「コラボしよう！」という声が積極的に上がる場面や、若い世代が地域課題解決に積極的に関与しようとする姿が特に印象的でした。次回の中間発表を楽しみにしています。</p>	<p>●運営委員 <b>宮地 貴嗣</b> ラ・ヴィータ宮地電機株式会社</p>  <p>一年間の活動お疲れ様でした。今回の審査で承認された事業、されなかった事業があります。市民のためになっているか、自己満足で終わっていないか、事業を見つめなおしてください。これからの活動を期待しています。</p>	<p>●運営委員 <b>山本 直子</b> 聖建築研究所 ギャラリー樹下の舎</p>  <p>発表会・審査会を通して、高知市を暮らしやすい元気な町にしたいという皆さん共通のパワーを感じました。ファンドの特徴であるこれらの機会から、他団体さんの活動に刺激を受け、繋がり・広がり・育っていくことを楽しみにしています。</p>	<p>●運営委員 <b>吉本 怜</b> 高知労働基準監督署</p>  <p>今回の最終発表会と公開審査会を終えて感じることは、期待を上回られる嬉しさや審査の難しさです。防災に関する活動でも団体ごとに似た部分と異なる部分が様々あり、審査に悩むこともあります。ですが最終発表会で活動の充実や進化を感じると嬉しいものです。</p>

### 寄付のお願い

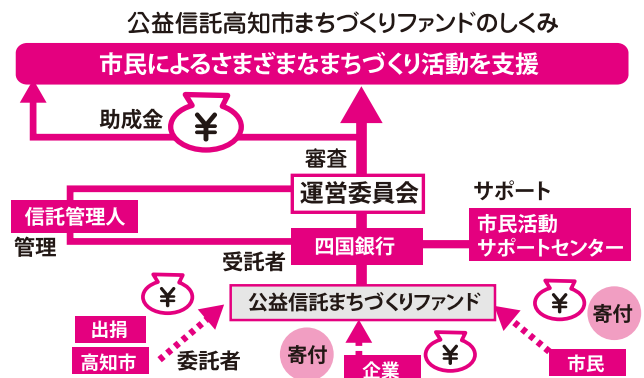
まちづくりファンドは皆様のまちづくり活動を支援する仕組みです。



まちづくりファンドの創設にあたり、高知市から出捐（しゅつえん）された基金を毎年取り崩しながら助成しています。少しでも長く市民のまちづくり活動に活かせるよう、多くの皆様のご寄付をお願いいたします。

寄付に関するお問い合わせ・お申し込みは、下記にご連絡ください。

株式会社 四国銀行 コンサルティング部 信託担当  
TEL 088-871-2294（直通）  
〒780-8605 高知市南はりまや町1丁目1-1



### お問い合わせ

高知市市民活動サポートセンター（月～金 10:00～21:00、土 10:00～18:00） TEL 088-820-1540  
〒780-0862 高知市鷹匠町2丁目1-43 高知市たかじょう庁舎2階  
E-mail info@kochi-machifun.org https://www.kochi-saposen.net